



2019年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月12日

上場会社名 G-FACTORY株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3474 URL http://g-fac.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)片平 雅之
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)田口 由香子 (TEL)03 (5325) 6868
 四半期報告書提出予定日 2019年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	2,894	30.1	78	△61.2	92	△53.7	33	△75.1
2018年12月期第3四半期	2,224	2.0	202	△38.6	199	△38.5	133	△27.9

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 22百万円 (△82.8%) 2018年12月期第3四半期 132百万円 (△29.9%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2019年12月期第3四半期	5	18	5	13
2018年12月期第3四半期	20	46	20	08

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	3,856		1,820		42.1	
2018年12月期	3,028		1,798		52.7	

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 1,623百万円 2018年12月期 1,596百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2018年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2019年12月期	—	0.00	—	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	3,952	34.2	76	△67.2	88	△61.5	52	△64.4	8	22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年12月期3Q	6,742,000株	2018年12月期	6,721,000株
2019年12月期3Q	300,000株	2018年12月期	300,000株
2019年12月期3Q	6,433,615株	2018年12月期3Q	6,530,824株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用、所得環境の改善が続き緩やかな回復基調である一方、米中貿易摩擦拡大や、消費税引き上げに伴う消費マインドの落ち込みが懸念されるなど依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの主力取引先である飲食業界におきましては、多様化する顧客ニーズの変化、人手不足を背景とした人材採用関連コストの上昇、原材料価格や物流費用の上昇等、経営環境は引き続き厳しい状況が続いております。

そのような状況下、当社グループは、国内の飲食店を始めとするサービス業の成長をサポートすることを第一に、「夢をカタチに！和食を世界に！」という企業スローガンを掲げ、国内の和食文化を世界の様々な地域へ輸出する架け橋となるため、グループ間で顧客へのワンストップフォロー体制を進め、海外進出検討企業への海外サポートの基盤強化を行ってまいりました。また、株式会社M. I. Tの子会社化により飲食事業の経営拡充を行い、より広い消費者ニーズの獲得及び運営ノウハウの共有・活性化を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,894,518千円（前年同四半期比30.1%増）、営業利益は78,655千円（同61.2%減）、経常利益は92,207千円（同53.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は33,325千円（同75.1%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

① 経営サポート事業

当第3四半期連結累計期間においては、引き続き収益モデルをフロー型からストック型に転換を図るとともに、海外事業の基盤を構築していくことで増収となりました。一方、人員増強に伴う人件費等及び増床等による地代家賃等が増加したため減益となりました。

その結果、当セグメントの売上高は1,565,120千円（前年同四半期比5.9%増）、営業利益は226,770千円（同20.6%減）となりました。

② 飲食事業

当第3四半期連結累計期間においては、株式会社M. I. Tの子会社化、7月の丑の日の販促強化等により増収となりました。一方、人員増強に伴う人件費等及び既存の店舗の設備投資等が増加したため減益となりました。

その結果、当セグメントの売上高は1,329,397千円（前年同四半期比78.0%増）、営業利益は79,624千円（同38.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第3四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度末より828,457千円増加して3,856,623千円となりました。これは主に、現金及び預金が239,872千円減少した一方で、建物及び構築物が565,299千円、有形固定資産のその他が86,759千円、のれんが243,361千円、差入保証金が120,644千円増加したことによるものであります。

② 負債の部

当第3四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末より806,120千円増加して2,036,144千円となりました。これは主に、買掛金が33,766千円減少した一方で、1年内返済予定の長期借入金が120,741千円、長期借入金が466,153千円、固定負債のその他が169,595千円増加したことによるものであります。

③ 純資産の部

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末より22,337千円増加して1,820,479千円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が8,837千円、非支配株主持分が4,635千円減少した一方で、利益剰余金が33,325千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年11月6日に公表しました通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,213,886	974,013
売掛金	59,040	40,421
割賦売掛金	24,064	6,647
リース投資資産	366,616	373,181
商品	13,368	20,902
その他	170,048	201,995
貸倒引当金	△3,461	△936
流動資産合計	1,843,563	1,616,225
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	319,968	885,268
その他(純額)	40,527	127,286
有形固定資産合計	360,496	1,012,555
無形固定資産		
のれん	—	243,361
その他	1,176	1,887
無形固定資産合計	1,176	245,248
投資その他の資産		
差入保証金	708,099	828,744
その他	128,464	156,352
貸倒引当金	△13,635	△2,503
投資その他の資産合計	822,928	982,594
固定資産合計	1,184,601	2,240,397
資産合計	3,028,165	3,856,623

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	101,230	67,464
1年内返済予定の長期借入金	111,093	231,834
未払法人税等	19,711	23,798
賞与引当金	—	8,296
その他	332,908	365,520
流動負債合計	564,943	696,914
固定負債		
長期借入金	82,556	548,709
長期預り保証金	536,977	575,377
その他	45,547	215,142
固定負債合計	665,080	1,339,229
負債合計	1,230,023	2,036,144
純資産の部		
株主資本		
資本金	386,627	388,955
資本剰余金	332,715	332,900
利益剰余金	1,135,169	1,168,495
自己株式	△243,933	△243,933
株主資本合計	1,610,579	1,646,417
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185	157
為替換算調整勘定	△14,325	△23,162
その他の包括利益累計額合計	△14,139	△23,004
非支配株主持分	201,701	197,066
純資産合計	1,798,141	1,820,479
負債純資産合計	3,028,165	3,856,623

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)
売上高	2,224,743	2,894,518
売上原価	1,343,658	1,624,086
売上総利益	881,085	1,270,431
販売費及び一般管理費	678,507	1,191,776
営業利益	202,578	78,655
営業外収益		
受取利息	1,135	692
受取配当金	—	0
為替差益	—	15,948
協賛金収入	786	1,048
受取保険金	77	736
受取手数料	1,271	564
その他	464	2,345
営業外収益合計	3,735	21,335
営業外費用		
支払利息	1,347	1,940
持分法による投資損失	—	4,436
為替差損	3,954	—
その他	1,654	1,407
営業外費用合計	6,956	7,784
経常利益	199,356	92,207
特別利益		
固定資産売却益	3,247	10,003
受取和解金	54,403	7,607
特別利益合計	57,650	17,611
特別損失		
固定資産除却損	18,367	—
減損損失	17,203	—
特別損失合計	35,570	—
税金等調整前四半期純利益	221,437	109,818
法人税、住民税及び事業税	86,124	68,710
法人税等調整額	△3,693	3,541
法人税等合計	82,431	72,252
四半期純利益	139,005	37,566
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,380	4,240
親会社株主に帰属する四半期純利益	133,625	33,325

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	139,005	37,566
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124	△28
為替換算調整勘定	△6,003	△14,716
その他の包括利益合計	△6,128	△14,744
四半期包括利益	132,877	22,821
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	128,203	24,460
非支配株主に係る四半期包括利益	4,674	△1,638

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間
(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。